

輝け田底っ子

第50号

文責：校長 益永 一幸

令和4年度 田底小 チャレンジ目標

- ① 最後までがんばろう ② 上手に伝え合おう ③ 自他を大切にしよう



うっすら「雪化粧」～校庭の雪で遊んだよ！～



1月25日（水）は、この冬一番の寒波に見舞われました。大雪の恐れはなかったものの、気温は氷点下を下回りました。路面や水道の凍結が心配されましたが、通常通りの登校と判断しました。保護者の皆様には、登校時の安全に配慮いただきありがとうございました。



そんな大人の心配はよそに、子どもたちは大はしゃぎです。「もっと雪が降ってほしかった。」という声。運動場にうっすらと積もった、パウダー状の雪を集めて、さっそく雪合戦。



固まらない雪でしたので、思うように友達や先生めがけて投げることはできませんでしたが、みんな楽しく雪とたわむれている姿はほほえましく感じました。

寒暖の差が激しい季節となります。手洗い・うがい・換気を細めに行い、よい体調で生活してほしいと思います。



「長縄跳び」がんばっています



スポーツ委員会の呼びかけで、朝の時間は「8の字跳び」をがんばっています。3分間で跳ぶ回数の目標を決めて取り組んでいます。

私が教育委員会にいた時に企画した「熊本市わくわくチャレンジ長縄跳びフェスタ」が、ほとんどの学校で冬のスポーツイベントとなり、田底小学校でも取り組んでいることがとてもうれしいです。たかが8の字跳びですが、されど8の字跳び跳びです。クラス子どもたちと教師が一つになって、目標に向かって取り組むことは素晴らしいです。



【6年生の様子】上手です！
1年生が見とれていました